

授業科目 韓国語Ⅱ

【担当教員名】  金 世朗 他	対象学年	2	対象学科	理学・作業・言語・義肢・健康・スポ・社会・看護・情報
	開講時期	前期	必修選択	選択
	単位数	1	時間数	30
【カリキュラムポリシーとの関連性】				
知識・理解	思考・判断	関心・意欲	態度	技能・表現
◎		○	◎	
【概要・一般目標：GI0】 韓国語Ⅰに引き続き、ハングルをより正確に読む練習から、場面を中心に役立つフレーズや基本的な文法を学習する。学習したフレーズをもとに、相手に自分を紹介したり、レストランで注文をしたり、買い物をしたり、人に話しかけながら街歩きをするなど、韓国語でちょっとした意思疎通ができる力をつけることが目標である。また、韓国の音楽、映画などを接し、韓国の文化や社会などについての関心や理解を高めていく。				
【学習目標・行動目標：SBO】 1 ハングル文字が読める。 2 簡単な韓国語の文章が理解できる。 3 簡単な日常韓国語が聞き取れる。 4 簡単な日常韓国語が話せる。 5 授業を通して韓国の社会文化についての関心や理解を深める。				
回数	授業計画・学習の主題			SBO番号 学習方法・学習課題 備考・担当教員
1	ハングル文字の復習 1			講義と演習
2	ハングル文字の復習 2			講義と演習
3	発音変化について学ぶ			講義と演習
4	韓国語の文の基本ルールを学ぶ			講義と演習
5	覚えておくと役に立つ文末フレーズを学ぶ			講義と演習
6	韓国映画を見て話し合う			講義と演習
7	自己紹介に必要な多様な表現を学ぶ 1			講義と演習
8	自己紹介に必要な多様な表現を学ぶ 2			講義と演習
9	レストランや屋台に必要な表現を学ぶ 1：「～です・ます」			講義と演習
10	レストランや屋台に必要な表現を学ぶ 2：「～です・ます」			講義と演習
11	買い物に必要な表現を学ぶ 1：「～てください」			講義と演習
12	買い物に必要な表現を学ぶ 2：「～てください」			講義と演習
13	街歩きに必要な表現を学ぶ 1：「～ることができる」			講義と演習
14	街歩きに必要な表現を学ぶ 2：「～ることができる」			講義と演習
15	期末テスト			講義と演習
【使用図書】	<書名>	<著者名>	<発行所>	<発行年・価格 他>
教科書 (必ず購入する書籍)				
参考書				
その他の資料	教科書は使用せず、資料を配付する			
【評価方法】 出席・授業態度・期末テスト（筆記テストと口頭テスト）		【履修上の留意点】 予習と復習をしっかりとすること。授業ではペアワークやロールプレイなど学生中心の活動が多いため、積極的な参加が求められる。		